当院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

受付番号 【 10-1 】

研究課題名	DPCデータを用いた新型コロナウイルス感染症における多施設共
	同研究
当院の研究責任者	氏 名 副院長 宮原 正晴
(所属)	所 属 診療部 内科
本研究の目的 (概要)	DPC データには膨大な個人情報が含まれており、その扱いには十
	分に配慮する必要がある。院内に存在する DPC データを対象症例
	のみのデータに絞り込み、個人情報に繋がる可能性があるデータ
	を解析可能で特定不可能なデータに変換した上で、削除および匿
	名化する事が可能なアプリケーション(DPC抽出ハッシュアプリ)
	がある。今回、このアプリを使用し、佐賀県内における新型コロナ
	ウイルス感染症患者の疫学調査を行う。また、全国で出されている
	調査報告と比較する事で、治療内容や処置などの佐賀県の特徴を
	調査する。
調査データの該当期間	2020年1月1日~2020年9月30日
研究の方法	対象者の既存の臨床情報を DPC データ及び診療録より取得する。
(使用する情報等)	DPC データから取得不可能なものを、診療録より取得する。保険診
	療で得た情報以外は収集しない。解析ソフト SPSS (IBM) の Ver23
	を使用し、多変量解析を行うことで患者背景及び重症度を評価する。
試料/他研究機関への	試料:施設形態、病床数、救急車の受入台数、年間 V-V-ECMO(人工
提供及び提供方法	心肺装置)症例数、重症ベッド数、救急専門医数、対象となる
	患者さんの入院年月日、退院年月日、生年月日、DPC データ、
	血液検査の結果などの臨床データ。
	提供方法:データ送付は電子媒体に保存し郵送。
	入院年月日、退院年月日、生年月日よりハッシュ値を生成し本研
個人情報の取り扱い	究用のIDとして利用する。生成されたハッシュ値からは元データを
	再現することは出来ない。提供データについては、患者IDと生年月
	日の情報を削除することで匿名化を行う。
本研究の資金源 (利益相反)	無し
	【研究担当者】氏 名 宮原 正晴 診療部 内科
お問い合わせ先	佐賀県唐津市和多田 2430
	TEL (0955) 72-5111 FAX (0955) 73-9530
備考	